令和6年2月

美里町教育委員会定例会議事録

令和6年2月教育委員会定例会議

日 時 令和6年2月22日（木曜日）

午後1時30分開議

場 所 美里町役場南郷庁舎202大会議室

出席者 教育委員（5名）

	教 育 長	大 友 義 孝
1 番	教育長職務代理者	留 守 広 行
2 番	委 員	佐 藤 キ ヨ
3 番	委 員	大 森 真智子
4 番	委 員	佐々木 忠 夫

欠席（なし）

説明員 教育委員会事務局

事務局長兼	
学校教育環境整備室長	佐 藤 功太郎
教育総務課課長兼近代文学館長兼	
小牛田図書館長	伊 藤 博 人
教育総務課総務係長	青 山 裕 也
教育総務課主事	伊 藤 大 樹
学校教育支援専門員	門 脇 宏
学校教育支援専門員	阿 部 毅

傍聴者 1人

議事日程

- ・ 令和6年1月教育委員会定例会議事録の承認

第 1 議席の指定

第 2 議事録署名委員の指名

- ・ 報告

第 3 教育長報告

第 4 報告第73号 美里町新中学校整備等事業について

- 第 5 報告第 7 4 号 美里町新中学校開校準備委員会について
- 第 6 報告第 7 5 号 学校教育支援室による各種調査及び学力向上事業について
- 第 7 報告第 7 6 号 令和 6 年度高校入試受験者数及び合格者数等について
- 第 8 報告第 7 7 号 令和 6 年度美里町立学校等の主な行事予定について
- 第 9 報告第 7 8 号 不登校（含：傾向）及び「いじめ」の実態調査（1 月分）並びにはな
みずき教室の利用状況について
- 第 1 0 報告第 7 9 号 区域外就学について
- 第 1 1 報告第 8 0 号 指定校の変更について
- ・ 協議事項
- 第 1 2 美里町教育委員会が任命する職員について
- 第 1 3 令和 5 年度美里町議会 3 月会議について
- ・ その他
 - 行事予定等について
 - 令和 5 年度美里町立小中学校卒業式及び幼稚園終了式について
 - 令和 6 年 3 月教育委員会定例会の開催日について
 - ・ 閉会
-

本日の会議に付した事件

- ・ 令和6年1月教育委員会定例会議事録の承認

第 1 議席の指定

第 2 議事録署名委員の指名

- ・ 報告

第 3 教育長報告

第 4 報告第73号 美里町新中学校整備等事業について

第 5 報告第74号 美里町新中学校開校準備委員会について

第 6 報告第75号 学校教育支援室による各種調査及び学力向上事業について

第 7 報告第76号 令和6年度高校入試受験者数及び合格者数等について

第 8 報告第77号 令和6年度美里町立学校等の主な行事予定について

- ・ 協議事項

第13 令和5年度美里町議会3月会議について

- ・ その他

行事予定等について

令和5年度美里町立小中学校卒業式及び幼稚園終了式について

令和6年3月教育委員会定例会の開催日について

【以下、秘密会扱い】

第 9 報告第78号 不登校（含：傾向）及び「いじめ」の実態調査（1月分）並びにはなみずき教室の利用状況について

第10 報告第79号 区域外就学について

第11 報告第80号 指定校の変更について

第12 美里町教育委員会が任命する職員について

午後1時30分 開会

○教育長（大友義孝） 皆さん、こんにちは。

ただいまから令和6年2月教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席委員は、教育長を含めまして全員でございますので、委員会は成立いたしております。

説明員といたしまして、教育委員会事務局から事務局長、教育総務課長、それから総務係長が同席させていただいております。支援室からは阿部支援員が出席をしております。本日、支援室長と森係長ですが、ちょっと別件で出張しておりますので、今日は出席ができない状況でございます。

また、議事の進行上、説明を教育委員会職員が代理いたしますのでご理解をいただきたいと思っております。

それでは、会議を始めます。

まず、令和6年1月教育委員会定例会を開会したときの議事録の承認でございます。

こちらにつきまして、既に委員の皆さんお目通しをいただいて、特段問題はないという回答をいただいているところであります。そういうことでありますから、議事録の承認をいただいでよろしいでしょうか。

○各委員 「はい」の声あり

○教育長（大友義孝） ありがとうございます。それでは、承認をいただきましたので、所定の手続をよろしく願いいたします。

日程 第 1 議席の指定

○教育長（大友義孝） 日程第1、議席の指定を議題といたします。

議席につきましては、委員さんが替わるたびに行うということでございまして、今回は委員さんの異動そのものはないということでございますので、議席は今の議席のままでどうかと思っておりますが、委員の皆さんいかがでしょうか。

○各委員 「はい」の声あり

○教育長（大友義孝） よろしいですね。では、今までどおり、1番留守委員、2番佐藤委員、3番大森委員、4番佐々木委員によりお願い申し上げます。

日程 第 2 議事録署名委員の指名

○教育長（大友義孝） 日程第2、議事録署名委員の指名について行います。

この指名につきましては、教育長から規定によりましてさせていただきます。今回は、4番佐々木委員、1番留守委員にお願い申し上げたいと思います。よろしくお願いたします。

報告事項

日程 第 3 教育長報告

○教育長（大友義孝） それでは、早速でございますが報告事項に入ります。

日程第3、教育長報告についてを議題といたします。

別紙の教育長報告書のとおりでございます。主な報告事項といたしましては4点ほどございます。

1つは、幼稚園・保育所長会の部分になります。

2つ目は町内の小中学校校長会の連絡事項でございますが、あいにくちょっと資料の作成等が私できかねてしまいました。ただ、趣旨的には、1月の校長会、その前段の校長会の中でのいろいろ話を申し上げておりましたので伝わっている部分がほとんどであったということでございます。

3つ目といたしまして、北部教育事務所管内の教育長連絡会の部分でございます。3ページ以降でございます。

ただ、この資料の(3)、2つありまして、ちょっと訂正をお願い申し上げます。教職員人事の異動関係については(4)ということになります。行政区長会議のほうは(5)ということになりまして、初歩的な間違いで大変申し訳ございません。よろしくご訂正のほど、お願い申し上げます。

それでは、まずページを開いていただきまして、2ページのところでありまして、これ、幼稚、園長・所長会議でも配付をしております。さらに、校長先生方の会議のときにも配付をしておりますけれども、問題行動・不登校の関係とその背景ということで、これは教職員の新任

教員のしおりの中にありました。それで、これをあえて添付させていただきましたが、背景については、中段であります、4つの変化があると。そういうような変化に伴って、上のほうに矢印が向いておりますが、いろいろな課題現象が起きているというものです。それらの指導方法、どういった対処が必要かというところが下段のほうに示されているということでありまして、もちろん原因が一つ一つ事例によって違うということと、教育的見地からの対処が必要だということです。どういった教育的配慮が必要なのか見極めて対処していかなければならないと。その上でも、どうしても信頼関係を確立するということが必要であるということなどが述べられておりますので、改めてこれらの部分を教職員が認識を持って、教育に向かなくてはならないということでありまして。

これもまた教育新聞に載っていたことなんですけれども、東京都では学校外の諸問題については学校から切り離しますよと、保護者通知しているんですね。つまり、学校から離れて刑事罰のおそれがあるのであれば警察、それ以外は児童相談所、いろいろなところへもう学校を通さないでやってくださいとはっきり言っている、そんな通知がもう出されているということなんです。ただ、それが正しいのかどうか、ちょっと私も迷うところでもありますけれども、そんな現象がもう日本全国に起きているんだなということが知ることができました。

さて、次、3ページ以降につきましては、教育事務所の関係の資料であります。

5ページ目をちょっと見ていただきたいんです。

教職員の人事関係の部分であります、まだ通知来ていないので今の予定ですが、内々示、これが3月6日になります。内示につきましては3月15日ということになるようです。新聞発表につきましては、夕刊が3月22日金曜日、朝刊が23日土曜日を予定しているようであります。ただ、正式な通知文がないので、これは事務所からの所長の資料の中の部分でございますので、場合によっては日程が変わる可能性もあります。ただ、最後の新聞発表のところは変わらないんだろうと思っております。

先ほど、ちょっと申し上げましたが、まだ少し確定までは至ってなくて、少し動いているところもあるということをご承知おきいただきたいと思っておりますし、さらにこの資料の12ページの一番下なんですけれども、(5)加配についてというところがあります。それぞれの学校事情によって加配申請をしているところなんです、100%つけられる状態ではないという状況下にあります。そして、加配が仮についても、ここは講師でとかいろいろなやり方をされております。そういったことでまだ確定的ではないというのは、この部分がちょっと大きいなど感じておりまして、その上のほうの1番目の(1)の③新任配置の予定ということで、今年度

新しく教員になられた皆さんの配置が美里でも引受けしなければならない学校があるということです。ただ、その採用された方の中にも元職がいたり、本当に新卒で新規採用という方もいらっしゃると思います。その受入れ可能な学校を探し出して配置をするということになりますけれども、その学校の事情によって、男女比とか、それから年齢構成も含めて配置を検討されたということでございました。ここの部分ですね、実は、美里町に来ていただくことは間違いなのですが、まだ確定していません。今日、休みの前なので、今日もっと煮詰まるという状況のようでございます。来週、週明けにはある程度固まってくるという状況であります。

それから、14ページにつきましては、教育長会議がありました。ごみの分別収集が4月から変わりますということで、プラスチック製品の収集ですね。これ後ほど各家庭にもチラシが入っていくんだらうなと思われまますので、そちらをご覧いただきたいと思えます。

教育長報告につきましては以上でございますが、何か委員の皆さんから不明な点等々ありますればお願いしたいと思えますが。佐々木委員。

○委員（佐々木忠夫） 11ページの、ちょっと気になったんですが、病気休職者の割合が宮城県非常に多いんですね。

○教育長（大友義孝） そうですね。これ、上のほうにあると思うんですけども、文部科学省の調査で事務職員等の分（「そうでしょうね」の声あり）ただ、こういうふうに宮城県の率が高い。実は、美里町、それ以外の自治体も高いんです。だから、その根幹をなすですね、昨日も町長、副町長と朝一からちょっと話をいたしまして、現象的になんでこういう現象になっているのか、それを解決すべき対処方法、研修とかを幾ら行ってもすぐ身につくものでもないし、人事異動とかいろいろな形で考えていく必要があるだろうと。ここで病気休暇、精神疾患によるものですから、何かしら突っかかりがあるわけですね。それをなぜそういうふうになってきたのかという部分が、先ほどの学校のほうの問題行動とかですね、社会的な背景等々もあるんでしょうし、いろいろな面が、側面があると思えます。それらを解消すべく、方法をですね、やっぱりみんなで議論していく必要があるだろうということをお話し申し上げてきたところでございまして、県教委のほうも同じような考え方で、これも教育長連絡会の中でいろいろ話をさせていただいて、この数字だけを置いていって何も対処しないのでは全然なっていないということですので、本腰を入れて考えていく必要があるということの認識はみんなで持っている。ただ、具体的にどう進めたらいいかという部分がですね、すごく難題です。佐々木委員、心配されるとおりでございます。

○委員（佐々木忠夫） ここは事務職員なんですけれども、教員も同じような状況かなと、個人

的な感触としては思っているんですが、そうなってきたときにやっぱり、最終的には、本人もそうですけれども、子供たちにもその影響が出てきますよね。実際に中卒小学校でのこともあるので。そうなってきたときに、やっぱり本気で原因を解明していくと考えたときに、どうしなきゃいけないのか。私が思うには、ちゃんとした専門家からの意見を聞くとか、調査を依頼するとかというレベルでやらないと、本腰を入れないと駄目だと思うんですが、はっきり言って教育委員会にいる人も専門家ではないわけですよ。専門家じゃない人たちが幾ら頭を寄せ合ってもしょうがない部分もあるんだと思います。そういう点からすると、やはり、すぐにでもそういう専門家の人たちに、場合によっては県教委チームのようなものをつくっていただいて、原因を解明していただいて、それをフィードバックということをしないうり駄目だと思うんですが、する気はあるのかしらというふうにはちょっと私は疑問を持っています。そういうふうなレベルだと思うんですね。

それから、あともう一つ、先ほどの東京都の話聞いてちょっと思ったんですが、要するに学校外で起こったことはもう知りませんよねという考え方なんです。児童生徒ですから未成年なわけで、判断とかなんかが、いろいろな間違いを犯すわけなので、そういう状況なのに知らないよというのはおかしいような気がするんですね。警察とかいろいろなところと連携しながら、子供たちが正しく判断できて、きちんと行動できるようにするというなら分かるんですが、もう学校から一歩出たら学校は一切責任を取りませんよねというやり方は教育ではないような気がするんですね。

○教育長（大友義孝） 貴重なご意見ありがとうございます。私も、どんな通知なのか、その通知文を目にしてなくて、記事だけで「えっ」という感触だったんですよ。でも、これ前々回ですかね、2月の初旬、大々的にそれが載ってまして、いいと思ってそれを載せているのか、ちょっとそれも私も疑問に感じる場所もすごくありました。ただ、やっぱり連携と佐々木委員おっしゃったように、当然のことながら連携は必要だと思うんですね。学校の教員であってもいろいろな部分、専門分野の専門家ではないわけなので、それぞれの機関に連携をして、そして問題解決に当たっていく、この前段のお話の部分も同じことなんだと改めて認識させられました。

そういったことを、教職現場、学校現場、そして町の職員の現場のほうにも伝えていきたいと思えます。こんな数字が上がったからいいというのじゃなくて、ゼロに近ければ最もいいわけですから、そんな対処方法を考えていきたいと思えます。ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

では、次の報告事項に移ります。

日程 第 4 報告第 7 3 号 美里町新中学校整備等事業について

日程 第 5 報告第 7 4 号 美里町新中学校開校準備委員会について

○教育長（大友義孝） 日程第 4、報告第 7 3 号 美里町新中学校整備等事業についてを議題といたします。では、説明をお願いいたします。事務局お願いします。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） それでは、資料に基づきまして説明をさせていただきますと思います。

この資料につきましては、令和 6 年 2 月 2 0 日に開催されました議会全員協議会で使った資料でございます。内容につきましてはご覧いただいたと思っております。

それで、私からはこの 1 の美里町新中学校整備等事業について、これをちょうど活用できますので、ここの部分を説明させていただきたいと思っております。

まず、設計業務につきましては、基本設計、実施設計が完了しております、今後解体予定の解体設計を今後進めてまいるというところでございます。

2 つ目、建設工事業務でございます。建設工事業務につきましては、工程どおり順調に進んでいるところでございます。現在、校舎棟の 1 階部分の工事を進めておまして、それが 3 月初旬頃までには完成すると。その後、さらに工事を進めて、令和 6 年 6 月初旬までには 4 階まで骨組みが完了するという予定になってございます。屋内運動場につきましては、現在鉄骨の組立て、大分形が見えてきていると思うのですが、鉄骨の組立作業を進めて、その次に床、あとは屋根の工事、あと 4 月からは外壁の工事という形で進めていく予定となっております。

裏面ですね、工事状況ということで校舎 1 階の状況、屋内運動場の状況ということで写真をつけておるところでございます。

続きまして、維持管理業務につきましては、建設工事業務が完了しまして引渡しを受けるのですが、2 月いっぱい引渡しを受けて 3 月から維持管理業務が発生してくるというところでございまして、15 年間業務が続いていくということになります。

提案業務につきましては、現在町が行っている跡地等の利活用の検討というか、研修等々行っておるのですが、その支援を行っていただいているというところでございます。

最後になりますが、解体撤去業務につきましては、現在各学校の詳細なアスベスト調査を行

っておりまして、その結果が令和6年3月末に終わりまして、報告をいただく予定としているところでございます。その報告を受けて、どのようになるか対応についても方向性が出てくるのではないかなと思っているところでございます。

私からは以上でございます。

- 教育長（大友義孝） ありがとうございます。関連もございますので、準備委員会のほうも最初に報告、説明をいただきたいと思います。よろしいですね。その後、ご意見頂戴したいと思います。

それでは、日程第5、報告第74号 美里町新中学校開校準備委員会についてを議題としまして、説明、報告をお願いします。伊藤主事、お願いします。

- 教育総務課主事（伊藤大樹） それでは報告第74号 美里町新中学校開校準備委員会について、資料に基づきまして説明させていただきます。

まず、第10回代表者会というところで、その内容を説明させていただきます。この会議では、昨年9月29日から11月30日までの約2か月間で実施しました校章デザインの結果についての確認を行いまして、校章デザインの選定方法について協議を行っております。公募結果としては234件のご応募をいただいているところでして、選定方法に関して代表者会の委員で1人5点まで公募作品の選定を行って、次回会議で公募作品の中から新中学校の校章とするデザインを選定することとしているところになります。

次に、第9回PTA・通学検討部会についてです。この会議では2点協議を行いまして、まず1つが新中学校の通学路等についてというところで、スクールバスのルートと、あとは通学安全マップについてというところの協議を行っております。スクールバスのルートにつきましては、令和6年度の予算でスクールバスの購入をする予定としておりまして、これまで開校準備委員会で協議を行ってきた内容を基に企画財政課、防災管財課と協議を行った結果、運行台数と運行ルートを変更することになりましたので、その内容の確認をしております。

以前にお示ししていた部分から、バス停の位置についてはほとんど同じところで、バスを効率的に運行できるようにというところでルートの変更を行っているところになります。小牛田地域については、7ルートを7台で運行するというようにしていたところを、6ルート5台という運行になっておりまして、南郷地域については5ルート5台を4ルート4台というところに変更しているところになります。詳細につきましては、別紙の資料になっているので、ご確認いただければというところでございます。

次に、通学路安全マップについてというところで、こちらも令和6年度の予算の検討の際に

防災管財課と企画財政課と協議を行った結果、舗装予定としていた道路の舗装を取りやめるといことになりましたので、その内容の確認を行っております。

資料の下の部分に変更内容というところで地図をお示ししております、赤い部分が舗装取りやめというところで内容を記しているところになるんですけども、こちらの道路が通行する際に通る踏切が狭いといったところや、もともと田んぼの中の道で道幅が狭くて、道路の脇に水路があるというところで、転落防止柵を設置しないといけないというところもありまして、国道側を通っていただくほうが安全であるというところもあったので、令和6年度においては舗装しないということとなったので、その内容についての確認をしていただいたというところになります。

資料の裏面に移りまして、新中学校のPTAについてというところになります。こちらについては、資料にお示ししているところになるんですけども、新中学校のPTAの方向性、それから組織（案）というところと、あとこちらの内容を基に作成した会則（案）というところの確認をいただいているところになります。こちら今後、各中学校の先生方とあとは開校準備委員会の委員の意見を確認しながら、次回以降の会議で引き続き協議を行って、令和6年10月までに会則や予算などの素案を決めることということとしていただいております。

最後に、その他というところで、新中学校体育着等の展示会の実施についてと記載しているところがございますが、新中学校の体育着、運動靴、あとは通学かばんについて、総務検討部会で選定を行うに当たってアンケート調査を実施するというところで、それに合わせて実物を見られるように今月に実施する授業参観日に体育着等の展示を行うこととしていただいております。既に実施しているところもあるんですけども、2月16日に不動堂小学校、本日2月22日に小牛田小学校、中塚小学校、青生小学校、南郷小学校、最後2月29日に北浦小学校で実施するというところとしておりまして、こちらのアンケート結果を取りまとめて次回の総務検討部会で体育着、運動靴、通学かばんの選定をするという予定としていただいております。

新中学校開校準備委員会の報告は以上となります。よろしくお願いたします。

- 教育長（大友義孝） ありがとうございます。ただいま報告2か件いただきましたが、関連でございますので、どちらでもご意見、ご質問お願いしたいと思います。いかがでしょうか。
- 委員（佐藤キヨ） 意見じゃないんですけども、質問なんでけれども、108号線、ウジエ過ぎて、ウジエのところの十字路の次の十字路のところを曲がってくるということ。
- 教育総務課主事（伊藤大樹） 小牛田南郷線に入ってくるという、アンダーパス、線路下越え

たところ、その十字路、右に曲がって。

○委員（佐藤キヨ） そうすると、あの十字路のアンダーパスの両脇を自転車で通るということですか。

○教育総務課主事（伊藤大樹） そうですね、道路のちょっと上に軽車両が通れるような細い道があると思うんですけども、そこを通っていただくということです。

○委員（佐藤キヨ） あの草がいっぱいあるところですか。

○教育総務課主事（伊藤大樹） そちらというよりは、道路のちょっと上に、脇に、細い、

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） 道路の脇というか、アンダーパスのところに大きい箱が、車両が通る箱と、あと軽車両が通るボックス、その脇にトンネルがあるんですね。北側ですけども。道路の108号の本線の北側。

○委員（佐藤キヨ） 車運転していくと、何かこっち側とこっち側に道路あるんだけど、「あれではないです」の声あり）あそこではないの。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） あれは農道というか側道、道路の本道があって側道があって、歩道についてはバイパスの中に、車道と軽車両通行スペースがあるんです。そして全部それは舗装になっているんです。

○委員（佐藤キヨ） 運転していると分からないですね。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） 多分見ると、北側に見ると道路が、同じように脇を通っているのが確認できるのではないかと思います。北側にしかないの、右側にはないので。

○委員（佐藤キヨ） こっち側にあるのは、田んぼの中の、というのは関係ないんだろうなと思いますが。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） あれは側道でバイパスに沿って側道がついているので。多分、見えるのは、見ているのはその部分だと思います。

○委員（佐藤キヨ） 何か、そっちとこっち、上にあるので、あんなところを通るのかなと思って心配になりました。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） ではなくて、専用というか、スペースありますので、そこが通れる道になっております。

○教育長（大友義孝） 現地、なかなか、車で通っていると気づかない部分があるので、通ったときにご確認お願いしたいと思います。

そのほか、何かご意見ございませんでしょうか。留守委員、お願いします。

○委員（留守広行） さっきご説明あった解体と撤去の業務につきまして、アスベストの調査が今行われておられるということで、建設年の頃にはやっぱり特に使われた物ではないかなと思います。調査していただいているということで、解体費に影響しそうなのか、それともそんなにどうなのかというのは、分かっている範囲でちょっとお話しいただければと思います。

○教育長（大友義孝） 今現在の状況を。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） まず、アスベストにつきましては、大分詳細な調査が必要だということで、今年の夏ぐらいから調査に入っております。やっている作業というのは、まず部屋の中の部材一つ一つについて、まずどういう物であるかというのを目視で確認して、この建材は例えばアスベストが入っている可能性があるのではないかというものを全部目星つけまして、その後にそこから試料をとって、そしてテストをして、入っているかどうかというのを細かく確認していくという作業をやる。あと、もしアスベストが含有されていけば、その場所場所もありますし、どういうふうに含まれているかによって工事の仕方がまた変わってくるというようなところもありまして、現在その内容も含めてやっておりまして、その結果が3月末に報告されると。それで、現在の契約内容で行けるのか、それとも例えばいろいろ要素で含まれていて追加になるのかということころは、3月のこの報告を待ってからと。それで、なかなかはっきりとこちらのほうでもそれが増額するんだとか、アスベストがどれくらいあるんだというのはまだ分からない状態ですので、報告を受けた後には詳しい話ができるのではないかなと思っております。

○委員（佐藤キヨ） アスベストって種類が何種類かあるんですね。素材で番号がこういうところに書いてあって、持っていた家を解体したら、業者がそのように言っていました。それによって、アスベストの種類によって、2種類使われていたら2種類分の処理費用を取るとかあるそうです。それと水をかけてやると吸い込みが少ない等いろいろあるんですね。また、古いのだと何を使っているか書いていないそうです。あの校舎は60年くらいになるんですか。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） そうですね、50年以上にはなりますね。一応、暴露しているというか、前にアスベストの撤去工事はやっていて、ただ建材に含まれている物とかそういうものについてはちょっと分からない状態だと来ていると。それで、今回詳細な調査を行ってその全貌をつかんで、そして適法に解体していかなければならないということだと思いますので。

○委員（佐藤キヨ） 何か今日の新聞だかなんかに出た、13年前の震災のときに消防士とか、アスベストを結構吸った人たちもいて、がん、中皮腫とか、というのが書いてあったと思

ます。だから、余計に気をつけないと後が、訴訟になったりして大変ですからね。

○教育長（大友義孝） 今調査中で、その都度分かったときには教育委員会にまた報告をさせていただくこととなりますので、今そういった状況でございます。

では、何かございませんでしょうか。もしよければこれで報告済みとさせていただきます。

では、次に移ります。

日程 第 6 報告第 7 5 号 学校教育支援室による各種調査及び学力向上事業について

○教育長（大友義孝） 日程第 7 5 学校教育支援室による各種調査及び学力向上事業についてを議題といたしまして、説明報告をお願いいたします。では、阿部専門員、願いたします。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） それでは、室長に代わりまして、私から報告第 7 5 学校教育支援室による各種調査及び学力向上事業についての報告をさせていただきます。

まず、大きいⅠ、学校教育支援室による各種調査につきましては、次年度の実施についてということで、前回の定例会でこの方向性についてはお示ししておりました。その後、校長会議で同様に説明をいたしまして同意を得ましたので、この資料にあるような内容で行ってまいりたいということです。その中で、特に学習・生活習慣調査、定期学力調査については、要請のある学校で実施という形となります。授業改善調査については実施しないということでございます。

続きまして、2の2月実施分の結果なんですけれども、本来であれば2月中旬に調査を終了している予定だったんですが、タブレットの中身の更新作業というのが、不具合が発生しまして、この調査が3月の初旬までかかってしまう状況になりました。ということで、次回の定例会で2月分の結果についてはお示ししますということでございます。ご了承ください。

大きいⅡの学力向上事業についてです。令和6年度の指導主事学校訪問につきましては、そこに記載しましたとおり、統合に向けた諸準備に関する教職員の負担を軽減するために町内の中学校の要請は行わないということで、事務所にお願いをしております。ですので、下の表にあるような形で、幼稚園、小学校の日程が先日決定して、通知されたところでございます。なお、来年度は新たに指導主事参加型の協働による授業づくりということで、指導主事の方が事前に学校に来校しまして、先生方と授業検討を行った上でその訪問日を迎えるというようなことが行われるようになりました。それで、各市町の意向ということの中だったので、希望を取

ったところ不動堂小学校が手を挙げていただきまして、令和6年度不動堂小学校がそのような形での実施ということになっております。

以上、報告第75号の説明でした。

○教育長（大友義孝） ありがとうございます。それでは、ただいま報告いただき、説明をいただきましたが、ご意見、ご質問あればお願いしたいと思います。いかがでしょうか。調査の結果について、3月の定例会で行わさせていただきたいということでございます。

特段よろしいですか。もしよろしければ、次に移らせていただきたいと思います。では、次に移ります。

日程 第 7 報告第76号 令和6年度高校入試受験者数及び合格者数等について

○教育長（大友義孝） 日程第7、報報告第76号 令和6年度高校入試受験者数及び合格者数等についてを議題といたします。では、まず報告をお願いします。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） それでは、事前にお渡ししました資料内容につきましては、まず、美里町の中学校3校の高校入試の出願状況ということで、国公立の分、2月19日集計という形でお示しております。その表を見ますと、各3校の中学校がそれぞれ出願していた学校名、1番の小牛田農林から、裏面になりますけれども、25番は通信制の美田園高校、そして26番以降28番までが支援学校ということで、各学校への出願状況というものがこちらでご確認いただけたと思います。

今年度、後の資料で参考資料ということで、県内の募集状況について、ニュースなどでも出されておりますけれども、過去最低の出願倍率であったということでございます。1.0%という倍率だったということでございます。この辺り、出願希望している高校も1倍以上だったのが古川高校、黎明高校、それから小牛田農林の3学科のうち2つの学科が1倍以上、あとは近隣の石巻でもそんなにはないんですね、1倍以上というところが。あと、仙台圏は幾つかありますけれども、非常に倍率の低い状況での現状が見て取れる状況でございます。

なお、次のページに私立の部分がありまして、私立については受験合格合否が確定しておりますので、その合格者数が出ております。今後、公立の結果をもって進学決定されると思います。その進学結果につきましては、また集計いたしまして、3月の定例会のときに報告をさせていただきたいと思います。

それから、先日は小学校の進学状況を、受験状況ですね、合否も含めてお示ししましたが、進学先が決定しておりましたので、その資料もつけさせていただいております。193名の卒業生がいますけれども、他校に、県立の学校に入学する、その中で、子供たちというのが12名ほどという状況でございます。

以上、報告第76号の説明とさせていただきます。

○教育長（大友義孝） ありがとうございます。中学校の進学先、小学校の進学先について今説明をいただいたところでございました。どうでしょうか、皆様、ご意見といたしますか、これが今の状況であるということなんですけれども。

阿部先生、これ、公立高等学校のやつ、訂正ありましたよね、新聞で。それ、反映されているのかな。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） 参考資料のほうは、こちらのほうに通知として県教委から来たものです。

○教育長（大友義孝） 何か、訂正かかったんですよね。人数が違っていたので倍率も違ったって、新聞に。これ、正しいものかどうかちょっと、1人の差しかないんですけれどもね。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） 訂正の通知というのはちょっと見ていなかったの。

○教育長（大友義孝） そうですか。じゃあ、これが確定している……。それ、確定というか、これでいいと通知来ているのであれば、それで確認をさせていただきたいと思います。たしか、1人しか差がないので、倍率もそんなに変わるわけではないと。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） こちら、2月16日付の資料ということで、

○教育長（大友義孝） 高校のほうも、備考欄には何々高校が1クラス減だとか、いろいろなどの報告がございますので、このように児童生徒数の減少に伴ってこういうふうな状況下にあるというようなところでございます。

昨年は、それぞれの中学校から、新しい美里のほうに進学されたようですが、今年はそれぞれ、学校に進学したいという、小学校から中学校ね、いるというような状況になっているみたいですね。こういう状況でございますので、ご質問、ご意見、特にありませんよね。よろしいですか。では、これで報告済みとさせていただきます。決定したら、また次回の定例会で報告をさせていただきたいと思います。

それでは、次に移ります。

日程 第 8 報告第 7 7 号 令和 6 年度美里町立学校等の主な行事予定について

○教育長（大友義孝） 日程第 8、報告第 7 7 号 令和 6 年度美里町立学校等の主な行事予定についてを議題とさせていただきます。では、説明をお願いします。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） 続けて、ご説明をさせていただきます。

先にお渡ししました A 3 判の資料につきましては、先日 2 月 2 0 日に第 2 回行事調整会議がございまして、それでまた若干変更がありましたので、今日、当日資料としておあげしております。変更されたところは朱書きしておりますので、ご確認をお願いしたいと思います。

この中で、中学校の終了式につきましては、普通ですと、学校管理規則では 3 月 2 4 日が最終日となっているところですが、新中学校の開校の準備のために 1 0 日ほど終了式の日程を上げています。これは、各中学校の教務主任の方々にご協議いただいて、十分時数的には間に合うということの中での設定でございます。ただし、今後、これに伴う管理規則の部分の修正の手続が入ってくることとなりますので、その手続を行いながら、この日程で令和 6 年度終了式を行っていくというようなことになっております。

それから、次につけました資料でございますが、新中学校の開校に併せまして新しい中学校に在籍する子供たち、生徒のため、それから保護者を対象にしまして、新中学校の説明会を行うという計画を今検討しているところでございます。なかなか、人数的に非常に多いので、やはり会場を各中学校で会場をお貸しいただきながら、委員会のほうからの説明という形になろうと思います。

まず最初に、1 1 月の時点でオンデマンドを使いながら配信をしまして、事前の説明を行い、保護者の皆様から質問を受け付けると。その回答も兼ねながら、対面による説明会を 3 中学校でそれぞれ開催すると。

もう一つは、新 2 ・ 3 年生の在校生に向けて新学期に向けたオリエンテーションも行っていないかなくてはならないということで、(3) のような期日で、やはり各中学校を会場にしながら、説明会を行うと。

一番ちょっと今悩んでいるところが、(4) の新入生徒、1 年生ですね、約 1 8 0 名の生徒がいるんですけれども、この生徒対象のオリエンテーションをどのような形でもっていくかと。一番簡単な方法でやるとすれば、リモートを使った形で一気にやってしまうということも一つ検討の内容でして、今進めているところでございます。

こういった形で、新しい中学校の在籍する生徒たち、保護者について説明を行ってまいりた

いと考えているところです。

あとは、もう一つは、町の年間行事予定をつけさせていただきましたので、参考にしていただければと思います。

以上、私からの説明は終わらせていただきます。

○教育長（大友義孝） ありがとうございます。では、ご質問、ご意見、お願いいたします。留守委員、お願いします。

○留守（留守広行） 開校準備関連のご説明ありまして、新3年生・2年生を対象として説明会が開催される予定だと。その中に、新中学校現地見学、日程等は未定と書いてあるんですが、何とか、完成して引渡しになって3月、なかなか大変なのかもしれませんが、1回は校内を生徒さん皆見て、どんな感じなのかというのは、必要なんじゃないのかなと思います。新年度に入られてからは本当に時間的にはきついかもしれませんが、何とか入れたらいいんじゃないのかなと、今、思いました。

○教育長（大友義孝） どうですか。

○事務局長兼学校教育環境整備室長（佐藤功太郎） ぜひ、学校と調整して実施できればと考えております。

○教育長（大友義孝） 工事中であれば、ヘルメットかぶって行かなきゃないということになるんでしょうけれどもね。やっぱり見てもらいたいですよね。留守委員、ありがとうございます。できるだけその方向で検討していきたいと思います。

ほか、ございませんでしょうか。じゃあ、私、1つだけ、町主催の年間行事の中で、ウイノナ市から来る訪問団、訪町団というか、4月19日に来られるようなんだけど、これ、教育委員会のほうにはまだ何も、こういうふうになるのでこのようにしてほしいというのは来ていませんよね。

○学校教育支援専門員（阿部 毅） まだ、そういった正式な通知はなくて、これ前、コーディネーターの先生がちょっと耳に入れたものです。

○教育長（大友義孝） 受け入れたから、小学校か中学校か、高校もそうですけれどもね、対応しなければならぬだろうなと思います。佐々木委員は、あったときには必ず出席してご同行いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

そのほか何かございませんでしょうか。では、なければ、今後はこの行事予定でいきますということで、ご理解いただきたいと思います。

では、日程第8まで終わりました。これより暫時休憩をさせていただきたいと思います。再

開、40分でいいですか、10分間休憩、よろしく願いいたします。では、休憩に入ります。

休憩 午後2時30分

再開 午後2時40分

○教育長（大友義孝） 休憩と解きます。再開をいたします。

日程第9に入るわけなんです、この日程第9と日程第10、それから日程第11、さらに協議事項であります日程第12については、秘密会がふさわしいのではないかと考えております。よろしければ秘密会で会議を進めさせていただければと考えますが、いかがでしょうか。

○各委員 「はい」の声あり

○教育長（大友義孝） ありがとうございます。では、これより秘密会という形にさせていただきます。では、閉鎖、お願いします。

協議事項

日程 第13 令和5年度美里町議会3月会議について

○教育長（大友義孝） 日程第13、令和5年度美里町議会3月会議についてを議題といたします。では説明を、課長、お願いします。

○教育総務課課長兼近代文学館長兼小牛田図書館長（伊藤博人） それでは、私から日程第13、令和5年度美里町議会3月会議についてご説明させていただきます。着座の説明をお許しく下さい。失礼いたします。

まずもって、すみません、事前に委員の皆様へ配付した資料につきまして、頭紙、日程第12の記載となっておりました。こちら、13に変更をお願いいたします。

美里町の議会3月会議につきましては、3月5日火曜日からを初日として開会の予定となっております。教育委員会に関連する議案といたしましては、さきの臨時会、2月14日に開催した教育委員会臨時会の中でご協議いただいた条例の改正、美里町心身障害児就学指導審議会条例の一部を改正する条例、こちらを議案としてご審議いただくこととなっております。

ほかには、今回の本日内容についてご説明いたします一般会計の補正予算、あと事前に委員の皆様にも配付させていただいておりますが、新年度、令和6年度美里町一般会計の予算、こちらの内容を審議いただくこととなっております。

まず、資料、頭紙開いていただいて、3月会議の美里町一般会計補正予算、こちらについてご説明させていただきます。

表紙をめくっていただき、1ページ目、ご覧いただけたらと思います。

町の一般会計補正予算、こちら全体といたしましては規定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億6,952万2,000円を今回の補正で減額いたしまして、総額を歳入歳出それぞれ113億6,157万円とするものでございます。今回の補正予算の主なものにつきましては、令和5年度、今年度の各種事業について執行残となった額について減額の補正をするというのが主なものでございます。

ページの、6ページから7ページをお開きください。

先に歳出についてご説明させていただきます。6ページ、7ページの一番下のところですね。10款教育費につきましては、現在の予算額が7ページの左側ですが、16億3,906万1,000円、こちらから今回の補正予算で600万4,000円を減額して16億3,305万7,000円の補正予算を現在ご審議してもらう予定となっております。

先ほど今回の補正予算は執行が残った執行残を減額する補正が主なものでありますが、そちらの補正減以外の主立ったものについてだけ、私から簡潔にご説明させていただきます。

資料の、34ページから35ページ、お開きいただきたいと思います。

こちらの中段、10款の2項小学校費の1目学校管理費に、こちら右側の説明という欄に修繕料60万3,000円、その他業務委託料として不動堂小学校アクセスポイント増設業務委託料59万円、公共建物工事請負費としまして不動堂小学校のエアコン設置工事請負費123万8,000円、こちらを減額ではなく追加の補正として計上してございます。

こちらの不動堂小学校アクセスポイント増設業務委託料ということで配付させていただきました資料に名称を書いておりますが、お手元の資料を配付した後に名称が不動堂小学校校内情報通信ネットワーク設備増設業務委託料、このような形に名称を変えてございます。議会においては配付資料とこちら名称が異なるものとなります。

まず、修繕の60万3,000円は消防設備点検において、経年等に伴って消防設備の不良箇所が見つかったことから、青生小学校を除いた町内の小学校5校の設備の修繕を行うための予算でございます。

続きまして、今、名称が変わったと説明させてもらいましたが、不動堂小学校のネットワーク設備の増設業務委託料、こちらにつきましては、令和6年度にクラス数が不動堂小学校で増えることに伴い、現在使用していない部屋を授業で使用する必要があることから、新たに無線インターネット環境を構築するためにアクセスポイント増設に関する費用を計上するものでございます。

同じく、不動堂小学校のエアコン設置工事請負費、こちらでもクラスが増えることから使用する部屋に現在エアコンが設置されていない状況でありますので、近年の猛暑による熱中症を予防する観点から新たに空調設備を整備するための予算でございます。

ページを開いていただきまして、36ページから37ページをご覧くださいと思います。

項目の2段目、10款教育費の3項の中学校費1目学校管理費にその他業務委託料として不動堂中学校アクセスポイント移設業務委託料9万7,000円、こちらを計上してございます。こちらの名称も、すみません、お手元配付の資料にはアクセスポイント移設業務委託料としてございますが、資料配付後に名称が情報通信ネットワーク設備移設業務委託料、このような形に名称を変えてございます。議会においては、配付資料と異なる名称となりますことをご了承ください。こちらにつきましては、不動堂中学校の令和6年度の入学者数が確定したことにより、普通学級数、これも同じく増加することが判明したため、現在使用していない部屋を普通教室に転用させる必要ができました。そのため、新たに無線インターネット環境を構築するため、こちらアクセスポイント移設する費用について予算を計上するものでございます。

続きまして、同じページの4項の幼稚園費、下の段となります。こちらの、右の説明のちょうど中段くらいに、施設修繕料27万9,000円計上してございます。これは、消防設備点検において、小学校と同様に、経年等に伴って消防設備の不良箇所が見つかったことから、町内3園の設備修繕を行うものであります。

少しページ飛びます、資料40ページから41ページ、ご覧くださいと思います。

10款の上の段、6項保健体育費の3目学校給食費、こちらの右の説明の欄に小学校給食事業の施設用備品購入費としまして、消毒保管庫購入費139万7,000円、牛乳保冷库購入費として71万5,000円、その他備品購入としまして給食用備品購入費23万3,000円、中学校給食事業のその他備品購入費に給食用備品購入費13万6,000円を計上してございます。

小学校給食事業の施設用備品購入費、こちらの消毒保管庫購入費と牛乳保冷库購入費につきましては、先ほどご説明した不動堂小学校の令和6年度の入学者数が確定し、普通学級数が増

加することが判明したため、増加する生徒数に対応するための保管庫と保冷库、こちらを新たに購入するものでございます。給食用備品購入費の23万3,000円につきましても、同様の理由により運搬車と配膳台を購入するものであります。

中学校の給食事業、こちらの備品購入費13万6,000円につきましても、さきにご説明しましたとおり、普通学級数の増加に伴い対応するために運搬車と配膳台を購入するものであります。

資料戻っていただきまして、10ページ、ご覧いただければと思います。

こちら、繰越明許費について記したものであります。こちら、お手元の資料配付後に同じように内容調整が入ったことから、本日A4判1枚の追加資料として修正したものを机の上に配付させていただいております。10款教育費に係る繰越明許費は、下の段ですね、2項施設管理の不動堂小学校エアコン設置工事請負費、6項保健体育費の小学校給食事業の施設用備品購入費として、先ほど説明した消毒保管庫の購入費、牛乳保冷库の購入費、こちらを繰越明許費としてお願いするものでございます。

以上が、3月会議の一般会計補正予算における教育費の主だった内容となっております。

ほかに、3月会議では、冒頭で私お話ししたとおり、令和6年度新年度予算の審査がございました。ちょっと大きくお話だけさせていただきたいと存じますが、令和6年度予算につきましては、歳入歳出それぞれ、町の予算、144億6,970万1,000円としまして、10款の教育費につきましては52億3,329万5,000円。令和5年度、今年度の当初予算の10款の教育費の額と比較いたしますと、36億5,806万2,000円の増額、率にして232.2%の増となっております。教育費の各種事業につきましては、おおむね前年度を踏襲したものでございますが、新年度予算では中学校費の学校建設費に令和7年4月に開校を控えております新中学校の建設の費用、備品等の購入の費用、こちらを今回予算のほうに計上してございます。そのことからの増額となっております。

これらの内容につきましては、議会の教育民生の分科会の中で細かい部分ですね、教育総務課の内容ですね、分科会の中で議員さんの質問を受けながら対応していくことになっております。

大体、こちら、3月会議につきましては、例年同様におおむね20日前後の会期となるのではないかと考えてございます。こちらにつきましては、我々、議場においてもしっかり説明責任を果たし、分科会においては職員ですね、主に係長以上、議員皆様の質問に対してしっかり答えられるよう、あらかじめ準備をしながら臨みたいと思います。

以上、簡単ではありますが、私からの説明とさせていただきます。

- 教育長（大友義孝） ありがとうございます。今度の議会の状況ということで、今協議をする場面でございますが、意見を求められているの企画部でしたっけ（「意見はです」の声あり）異議なしということで、いいんだね。それでいいですよ。まず、予算審議もありますので、こういった形でしていただくということに、異議なしで町長には返答したいということでございます。

その他

- 教育長（大友義孝） じゃあ、協議事項終了ということにさせていただきますと、その他に入りますが、行事予定等については、別紙資料のとおりで、配付したとおりでありまして、2つ目の町立の小中学校の卒業式と幼稚園の終了式の案を示させていただいているところでございます。

どうでしょう、委員の皆さん、一つの案なんですけど、何かご都合とかご意見ありましたら、お知らせいただきたいと思うんですが。留守委員、お願いします。

- 委員（留守広行） 3月14日の幼稚園の終了式のところに入らせていただいているんですが、14日すみませんが都合が、予定があるものですから、3月7日の中学校のどちらかの中で交代できれば大変助かります。

- 教育長（大友義孝） 佐藤委員。

- 委員（佐藤キヨ） 私、ふどうどう幼稚園に行ければと思います。

- 教育長（大友義孝） じゃあ、小牛田中学校のほうに留守委員回ってもらってよろしいですか。（「はい、助かります」の声あり）あと、忠夫委員どうでしょう、大丈夫ですか。大森委員は。（「大丈夫です」の声あり）あと、佐藤委員は、それ以外の部分、大丈夫ですか。

- 委員（佐藤キヨ） 1回くらいは行きたいなど。

- 教育長（大友義孝） ぜひ行きたいところあったらどうぞ。（「ここだけで十分です」の声あり）じゃあ、まず、3月7日の小牛田中学校は留守委員に行ってくださいと。それから、3月14日はふどうどう幼稚園に佐藤キヨ委員に行ってくださいということにしたいと思います。

それで、委員の皆さんに、ちょっと協議なんですけれども、今までコロナ禍の関係があって、幼稚園も小学校も中学校もメッセージを発信してきたんですね、教育委員会では。今後は、卒

業式とかなんかについても、委員さん、私も含めてなんですけれども、主催者側に座っているわけですね。そうすると、学校長とか園長がご挨拶をして、主催者側で我々もこれまで登壇したりなんかして出てきたんですが、少し式典そのものを短縮する意味も考えて、メッセージ方式をこれから続けていければと思うんですが、ぜひ登壇したいという方がいればまた別なんですけれどもね。どうでしょう。

○委員（佐藤キヨ） 今、メッセージっていったら拍手したくなっちゃった。

○教育長（大友義孝） メッセージはこちらでつくりますので、その形で進めていく案でいきたいと思います。

ちなみに、町長部局のほうなんですけど、町長部局のほうも町長が出席したところは登壇してご祝辞を述べていただいたんですが、やっぱり学校の設置者ということからすると、来賓を代表して述べる形になるので、町長以外の代理者、つまり副町長とかそれぞれの課長さんが出席したときは登壇して祝辞をいただく、そういうことで今調整させてもらっています。ただ、教育委員会は、そういうメッセージをやれば残るわけだし、その方向でさせていただきたいと思っています。

今後、出てくるのは4月になってくると入園式、入学式もそうなんですけれども、同じやり方ができればと考えていましたので。そのときに、いや、登壇したいというならまた別ですから、どうぞそのときはおっしゃってください。よろしくお願いします。

小学校は同じ時間帯なので、事務局から1人、事務局長か課長が代理して出席していただくこととなりますので、よろしく対応をお願いいたします。

じゃあ、この関係については以上です。

そして、最後になります。令和6年3月の来月の教育委員会定例会の開催予定日ですが、予定は3月28日木曜日、午後1時30分からこの場所でという案を先に示させていただいておりました。それで、ご都合いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

○各委員 「はい」の声あり

○教育長（大友義孝） じゃあ、3月の定例会は、その日程で進めさせていただきたいと思います。

その他、何か、委員の皆様からございますれば、ご発言お願いしたいと思います。もしなければ、これで終了させてもらってよろしいでしょうか。

それでは、本日用意しました議事日程は全部終了いたしました。

これをもって、令和6年2月教育委員会定例会を閉会いたします。大変お疲れさまでござい

ました。

午後4時25分 閉会

上記会議の経過は、事務局教育総務課が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

令和6年3月28日

署名委員

署名委員